



平成30年3月期 第2四半期決算短信 (IFRS) (連結)

平成29年11月2日

上場会社名 日信工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7230 URL <http://www.nissinkogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大河原 栄次

問合せ先責任者 (役職名) 事業管理部長 (氏名) 青山 禎紀

TEL 0268-63-1230

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

平成29年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	91,509	17.5	6,948	23.6	7,105	24.2	5,423	22.6	3,284	40.0	7,662	
29年3月期第2四半期	77,867	7.2	5,620	10.0	5,722	6.9	4,425	36.4	2,346	49.6	5,632	

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	50.47	
29年3月期第2四半期	36.05	

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	221,632	178,483	152,050	68.6
29年3月期	216,005	172,770	148,374	68.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		22.50		22.50	45.00
30年3月期		22.50			
30年3月期(予想)				22.50	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	10.9	12,500	1.8	13,000	0.9	9,300	2.7	5,000	7.1	76.85

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

本日(平成29年11月2日)開示の「第2四半期連結業績予想値と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	65,452,143 株	29年3月期	65,452,143 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	390,481 株	29年3月期	390,431 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	65,061,691 株	29年3月期2Q	65,061,718 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表注記	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、北米・アジア及び日本の各セグメントにおけるアルミ製品の販売増加、アジアでの二輪車用製品の販売増加と為替換算による影響などにより、91,509百万円と前年同期に比べ17.5%の増収となりました。営業利益は、減価償却費の増加及び材料市況の上昇を含む原価率上昇はあったものの、増収効果などにより、6,948百万円と前年同期に比べ23.6%の増益となりました。税引前四半期利益は7,105百万円(前年同期比24.2%増)、四半期利益は5,423百万円(同22.6%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は3,284百万円(同40.0%増)となりました。

なお、セグメントごとの業績は以下のとおりです。

日本 【売上高】

アルミ製品及び二輪車用製品の販売増加などにより、12,376百万円と前年同期に比べ、4.1%の増収となりました。

【営業利益】

材料市況の上昇及び減価償却費の増加による原価率上昇はあったものの、増収効果などにより、1,352百万円と前年同期に比べ116.8%の増益となりました。

北米 【売上高】

四輪車用製品の販売減少はあったものの、アルミ製品の販売増加及び為替換算の影響などにより、22,132百万円と前年同期に比べ11.6%の増収となりました。

【営業利益】

増収効果はあったものの、新製品立上げに係る費用及び減価償却費の増加などにより、792百万円の損失と前年同期に比べ1,042百万円の減益となりました。

アジア 【売上高】

中国・タイ・ベトナムなどの販売増加及び為替換算による影響などにより、50,821百万円と前年同期に比べ26.7%の増収となりました。

【営業利益】

増収効果及び為替影響などにより、6,044百万円と前年同期に比べ34.0%の増益となりました。

南米・欧州 【売上高】

ブラジル二輪車市場の低迷などはあったものの、為替換算による影響により、6,180百万円と前年同期に比べ2.2%の増収となりました。

【営業利益】

為替影響はあったものの、原価低減効果などにより、288百万円と前年同期に比べ96.4%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、221,632百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,627百万円増加しました。なお、各項目別の主な要因は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は121,318百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,588百万円増加しています。これは主に現金及び現金同等物、棚卸資産の増加によるものです。

(非流動資産)

非流動資産は100,313百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,039百万円増加しています。これは主にその他の非流動資産の増加によるものです。

(流動負債)

流動負債は32,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,182百万円減少しています。これは主にその他の金融負債及び借入金の減少によるものです。

(非流動負債)

非流動負債は10,463百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,096百万円増加しています。これは主にその他の非流動負債及び借入金の増加によるものです。

(資本)

資本は178,483百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,713百万円増加しています。これは主に非支配持分、利益剰余金及びその他の資本の構成要素の増加によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、41,117百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,576百万円増加しました。当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、8,237百万円（前年同期は1,070百万円の支出）となりました。これは主に税引前四半期利益、減価償却費及び償却費の計上によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、3,694百万円（前年同期は12,223百万円の支出）となりました。これは主に設備投資によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、2,394百万円（前年同期は5,291百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における2018年3月期の業績見通しは次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A)	175,000	12,500	13,000	9,300	5,000
今回修正予想(B)	185,000	12,500	13,000	9,300	5,000
増減額(B-A)	10,000	0	0	0	0
増減率(%)	5.7	0.0	0.0	0.0	0.0
(ご参考)前期実績 (2017年3月期)	166,889	12,278	12,880	9,560	5,385

業績見通しの前提となる第3四半期以降の為替レートは、1米ドル=113円を想定しています。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2017年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	38,541	41,117
営業債権	26,727	27,003
その他の金融資産	25,448	25,109
棚卸資産	22,109	23,773
その他の流動資産	3,769	4,175
小計	116,594	121,177
売却目的で保有する資産	136	142
流動資産合計	116,730	121,318
非流動資産		
有形固定資産	51,948	51,983
無形資産	1,544	1,341
持分法で会計処理されている投資	27,362	27,090
その他の金融資産	16,869	17,260
繰延税金資産	979	947
その他の非流動資産	572	1,693
非流動資産合計	99,275	100,313
資産合計	216,005	221,632

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2017年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	17,774	17,869
借入金	4,470	3,516
その他の金融負債	5,362	4,380
未払法人所得税	1,571	1,152
引当金	879	906
その他の流動負債	4,812	4,863
流動負債合計	34,868	32,686
非流動負債		
借入金	898	1,428
その他の金融負債	2	2
退職給付に係る負債	2,450	2,537
引当金	1,156	1,157
繰延税金負債	3,296	3,589
その他の非流動負債	566	1,751
非流動負債合計	8,367	10,463
負債合計	43,235	43,149
資本		
資本金	3,694	3,694
資本剰余金	3,908	3,908
自己株式	△526	△526
利益剰余金	135,255	137,151
その他の資本の構成要素	6,043	7,824
親会社の所有者に帰属する持分合計	148,374	152,050
非支配持分	24,396	26,433
資本合計	172,770	178,483
負債及び資本合計	216,005	221,632

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

【要約四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
売上高	77,867	91,509
売上原価	△67,535	△79,686
売上総利益	10,332	11,823
販売費及び一般管理費	△4,757	△5,034
その他の収益	408	518
その他の費用	△363	△359
営業利益	5,620	6,948
金融収益	635	754
金融費用	△232	△95
持分法による投資損益	△302	△502
税引前四半期利益	5,722	7,105
法人所得税費用	△1,297	△1,681
四半期利益	4,425	5,423
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,346	3,284
非支配持分	2,079	2,139
四半期利益	4,425	5,423
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	36.05	50.47

【要約四半期連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
四半期利益	4,425	5,423
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△506	363
確定給付制度の再測定	36	47
持分法適用会社のその他の包括利益に対す る持分	—	29
純損益に振り替えられることのない項目合 計	△470	438
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△8,263	1,600
持分法適用会社のその他の包括利益に 対する持分	△1,323	201
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	△9,586	1,801
税引後その他の包括利益	△10,057	2,239
四半期包括利益	△5,632	7,662
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△5,774	5,140
非支配持分	142	2,522
四半期包括利益	△5,632	7,662

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自2016年4月1日至2016年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	合計		
2016年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△526	132,785	6,045	145,905	22,186	168,091
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	—	2,346	—	2,346	2,079	4,425
その他の包括利益	—	—	—	—	△8,120	△8,120	△1,937	△10,057
四半期包括利益合計	—	—	—	2,346	△8,120	△5,774	142	△5,632
所有者との取引額等								
自己株式の増減	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	—	△1,464	—	△1,464	△412	△1,876
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	36	△36	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△0	△1,428	△36	△1,464	△412	△1,876
2016年9月30日時点の残高	3,694	3,908	△526	133,702	△2,111	138,667	21,916	160,583

当第2四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	合計		
2017年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△526	135,255	6,043	148,374	24,396	172,770
四半期包括利益								
四半期利益	—	—	—	3,284	—	3,284	2,139	5,423
その他の包括利益	—	—	—	—	1,857	1,857	382	2,239
四半期包括利益合計	—	—	—	3,284	1,857	5,140	2,522	7,662
所有者との取引額等								
自己株式の増減	—	—	△0	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	—	△1,464	—	△1,464	△485	△1,949
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	76	△76	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△0	△1,388	△76	△1,464	△485	△1,949
2017年9月30日時点の残高	3,694	3,908	△526	137,151	7,824	152,050	26,433	178,483

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	5,722	7,105
減価償却費及び償却費	3,881	4,815
金融収益及び金融費用(△は益)	△533	△739
持分法による投資損益(△は益)	302	502
引当金及び退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	68	97
営業債権の増減(△は増加)	7,677	184
棚卸資産の増減(△は増加)	△60	△1,400
営業債務の増減(△は減少)	△3,999	△322
その他	△766	△614
小計	12,292	9,629
利息及び配当金受取額	635	754
利息の支払額	△24	△49
法人所得税の支払額	△13,973	△2,098
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,070	8,237
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,171	148
有価証券の純増減額(△は増加)	△5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△5,439	△3,919
有形固定資産の売却による収入	22	122
無形資産の取得による支出	△194	△133
その他	△441	88
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,223	△3,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,143	△980
長期借入れによる収入	—	777
長期借入金の返済による支出	△267	△241
配当金の支払額	△1,464	△1,464
非支配株主への配当金の支払額	△412	△485
その他	△5	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,291	△2,394
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,694	428
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△21,278	2,576
現金及び現金同等物の期首残高	53,049	38,541
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,771	41,117

- (5) 要約四半期連結財務諸表注記
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、グループ全体として主にブレーキシステム等自動車部品の製造・販売をしています。

当社及び各子会社はそれぞれ独立した経営単位ですが、地域別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは、地域別の事業セグメントである、「日本」、「北米」、「アジア」及び「南米・欧州」の4つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約は行っていません。

セグメント利益は、営業利益ベースの数値です。また、セグメント間の内部売上高は、市場実勢価格に基づいています。

2. セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	11,893	19,826	40,104	6,044	77,867	—	77,867
セグメント間の内部売上高	10,814	439	2,856	34	14,142	△14,142	—
合計	22,707	20,265	42,959	6,078	92,009	△14,142	77,867
セグメント利益又は損失 (△)	624	251	4,509	147	5,531	90	5,620
金融収益							635
金融費用							△232
持分法による投資損益							△302
税引前四半期利益							5,722

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

当第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	12,376	22,132	50,821	6,180	91,509	—	91,509
セグメント間の内部売上高	12,050	273	2,534	23	14,880	△14,880	—
合計	24,426	22,404	53,355	6,203	106,389	△14,880	91,509
セグメント利益又は損失(△)	1,352	△792	6,044	288	6,892	56	6,948
金融収益							754
金融費用							△95
持分法による投資損益							△502
税引前四半期利益							7,105

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。